

洪水時の円滑な情報伝達を目指して

～「円山川水系洪水予報連絡会」第33回委員会を開催～

～豊岡河川国道事務所～

円山川水系洪水予報連絡会は、洪水時の情報伝達を円滑に行い、洪水防御や被害の軽減を図ることを目的に平成4年8月に発足し、今年で33回目を迎えます。

今年度の委員会では、18機関32名の方にご参加いただき、「令和3年度事業報告」、「令和4年度事業計画(案)」について報告し、承認をいただきました。

また、「令和3年度の振り返りと令和4年度に向けて(近畿地方整備局 河川部水災害予報センター)」、「防災気象情報の改善策と取組(神戸地方気象台)」、「河川情報の提供について／市町村向け 川の防災情報(河川情報センター)」の情報提供をいただき、洪水予報の知識について普及を図りました。

概要

- 日 時: 令和4年6月14日(火) 10:30～12:00
- 会 場: 豊岡河川国道事務所 4階第1会議室 (web併用)
- 参加機関名: 神戸地方気象台、兵庫県水防本部、兵庫県危機管理部災害対策課、兵庫県警察本部、豊岡土木事務所、兵庫県総務企画室、豊岡市役所、豊岡警察署、豊岡市消防本部、(株)エフエムたじま、西日本電信電話(株)、西日本旅客鉄道(株)、WILLER TRAINS(株)、全但バス(株)、関西電力送配電(株)、近畿地方整備局 水災害予報センター、豊岡河川国道事務所、河川情報センター(オブザーバー)

【議事】

1. 令和3年度事業報告について
2. 令和4年度事業計画(案)について
3. 令和4年度円山川水系洪水予報連絡会会員名簿について
4. 円山川水系洪水予報連絡会規約及び実施要領について
5. 各機関からの情報提供
(神戸地方気象台、河川情報センター、近畿地方整備局 河川部水災害予報センター、豊岡河川国道事務所)

【主な報告及び情報提供内容】

●河川部水災害予報センターより

「令和3年度の振り返りと令和4年度に向けて」

国が行う洪水予報の運用を更新し、早い段階から警戒を呼びかけることが可能となった。従来であれば実況水位が氾濫危険水位に到達した場合に氾濫危険情報を発表していたが、更新後は3時間先までの予測水位が氾濫する可能性のある水位に到達した場合にも氾濫危険情報を発表する。これにより、氾濫危険水位の設定時に考慮した条件を上回る急激な水位上昇にも対応することができる。

●神戸地方気象台より

「防災気象情報の改善策と取組」

線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけを令和4年6月1日から運用開始した。これによって明るいうちから早めの避難や、対象地域ごとに段階的な避難が可能となる。今後の課題としては、県や市町村といった、より詳細な単位での情報提供を目指す。

●河川情報センターより

「河川情報の提供について／市町村向け 川の防災情報」

市町村等の防災機関を対象とした国・地方自治体・気象庁など所管を越えた情報共有を図ったシステムを運用している。予測水位等の情報に素早く安定的にアクセスできるほか観測所毎に閾値の登録を行うことで、その観測所で閾値を超えた場合、アラームメールを送信することが可能である。

<豊岡河川国道事務所 会議室>



<連絡会の様子>



南会長
(豊岡河川国道事務所長)



佐伯副会長
(神戸地方気象台長)



今須大阪センター所長
(河川情報センター)



福井水防企画係長
(近畿地方整備局水災害予報センター長代理)

他12機関web参加

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 調査課
〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町10-3 TEL 0796-22-3126 (代表)

